

郡上市観光客ニーズ・ウォンツ
アンケート調査報告書
【 総 合 版 】

平成31年3月

1. アンケート調査概要	3
2. アンケート調査結果	9
3. まとめ	29
【付属資料】 郡上市内観光客動向調査 アンケート調査票	33

【調査結果の見方】

- ・ 集計結果は各設問の標本数を100%とした百分比(%)で表示した。原則として小数点第2位を四捨五入してあるため、個々の比率の合計と全体を示す数値とは一致しないことがある。また、この比率の合計が100%にならないこともありうる。
- ・ 複数回答を認めた設問では、百分比(%)の合計は、100%を上回る場合がある。
- ・ 本文中の「n」はその設問についての有効回答数を示している。
- ・ 本文中のグラフ、表中の選択肢表記は、見やすさに配慮するために、語句を簡略化してある場合がある。

1. アンケート調査概要

1. アンケート調査概要

1-1. 調査概要

【調査目的】

郡上市に来市する観光客の動向を調査することで、郡上市の観光に関する問題や課題を洗い出す。また、夏(8月)と冬(1月)の2回に分けて調査することで、季節ごとの動向を比較し、今後の郡上市の観光地づくりの取組みを検討するための基礎資料とする。

■実施調査一覧

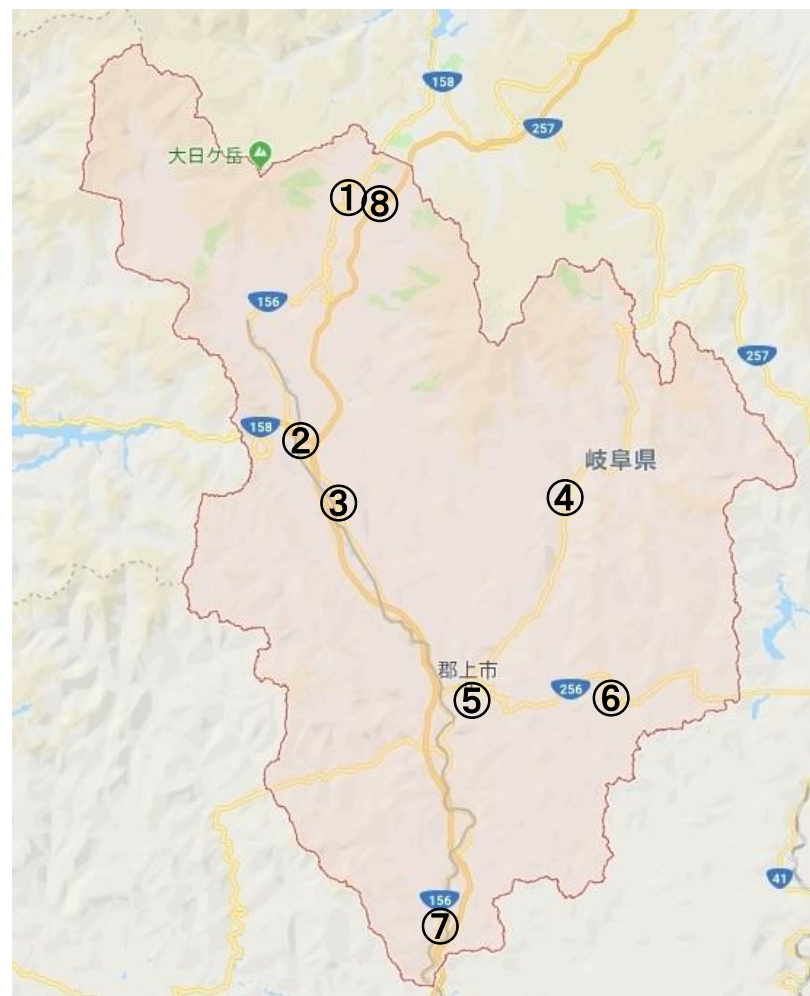
	夏調査	冬調査
日時	平成30年8月25日(土) 10:00~16:00	平成31年1月12日(土) 10:00~16:00
	平成30年8月26日(日) 9:00~16:00	平成31年1月13日(日) 9:00~16:00
		平成31年1月27日(日) 10:00~16:00 【追加調査】
調査方法	調査員による対面調査	
調査対象	市内7つの道の駅等を利用する観光客各100名	
調査内容	<ul style="list-style-type: none">・旅行の同行者について・郡上市への訪問回数・宿泊の有無、宿泊数、郡上市への宿泊数・訪問目的・立ち寄った(立ち寄る予定)の観光地とその交通手段・今回の旅行の一人当たりの費用 (交通費、宿泊費、土産代、飲食代、入場料、その他)・郡上市への満足度、再訪希望度・自由意見(良かったこと、悪かったこと)	

1. アンケート調査概要

1-2. 調査地点

- 夏、冬ともに、各7つの地点にて調査した。
- 道の駅「大日岳」が冬期閉鎖のため、冬調査は「ひるがの高原SA(上り線)」にて調査を行った。

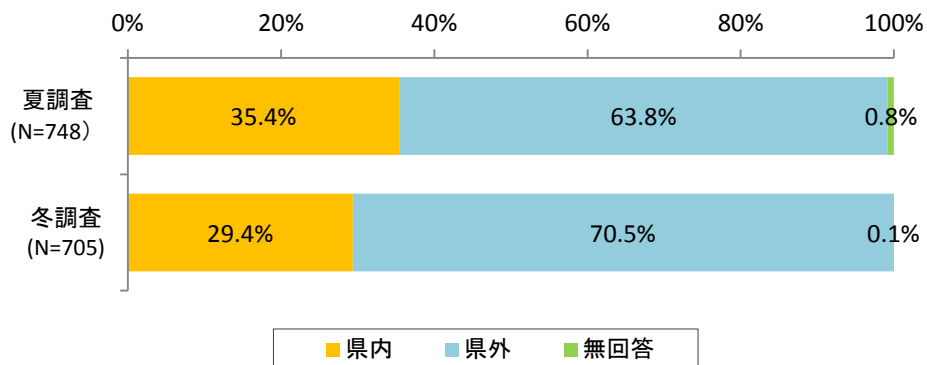
調査場所	夏調査		冬調査	
	回収数	割合 (%)	回収数	割合 (%)
①道の駅「大日岳」	41	5.5%	-	-
②道の駅「白山文化の里長滝」	158	21.1%	101	14.3%
③道の駅「古今伝授の里やまと」	111	14.8%	113	16.0%
④道の駅「明宝」	97	13.0%	106	15.0%
⑤郡上八幡旧庁舎記念館	117	15.6%	103	14.6%
⑥道の駅「和良」	107	14.3%	55	7.8%
⑦道の駅「美並」	117	15.6%	116	16.5%
⑧ひるがの高原SA(上り線)	-	-	111	15.7%
合計	748	100.0%	705	100.0%



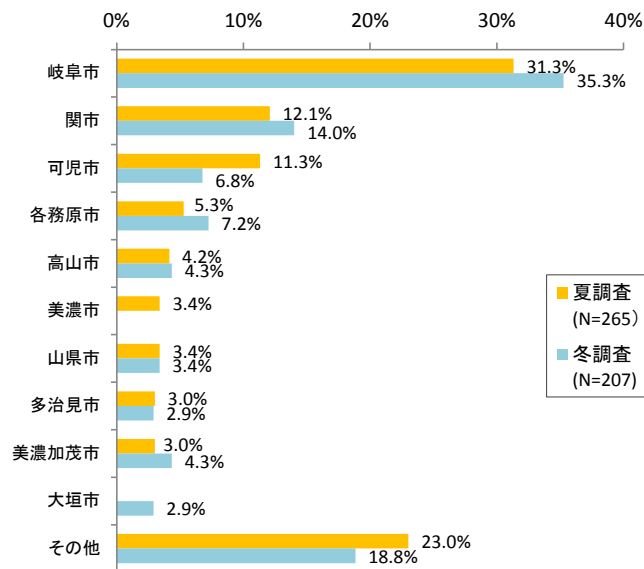
1. アンケート調査概要

1-3-1. 回答者属性【居住地】

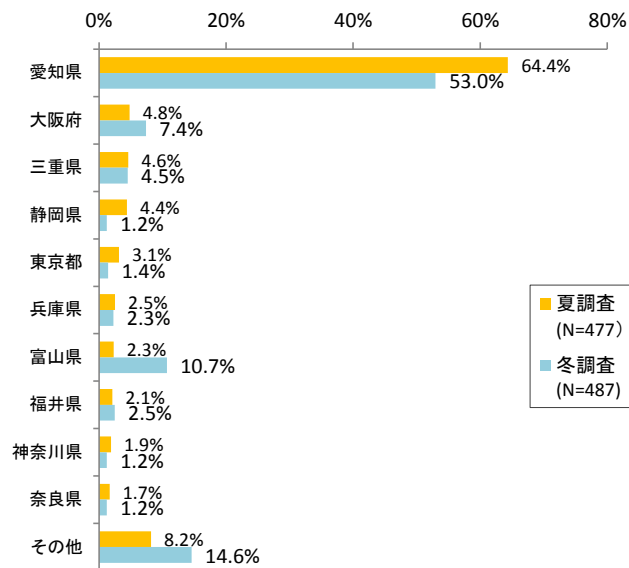
- 夏に比べ、冬は「県外来訪者」の割合が若干高くなり、全体の7割となっている。
- 冬の調査地点にひるがの高原SA(上り線)が入っていたことを考慮すると、県内・県外比率は、概ね35%:65%の割合である
- 「県外来訪者」の都道府県をみると、「愛知県」は夏が64.4%に比べ、冬は53.0%と割合が下がり、反対に「大阪府」、「富山県」の割合が若干高くなっている(「富山県」が増加しているのは、ひるがの高原SA(上り線)で調査を行った影響が大きい)。



【県内来訪者の市町村】



【県外来訪者の都道府県】

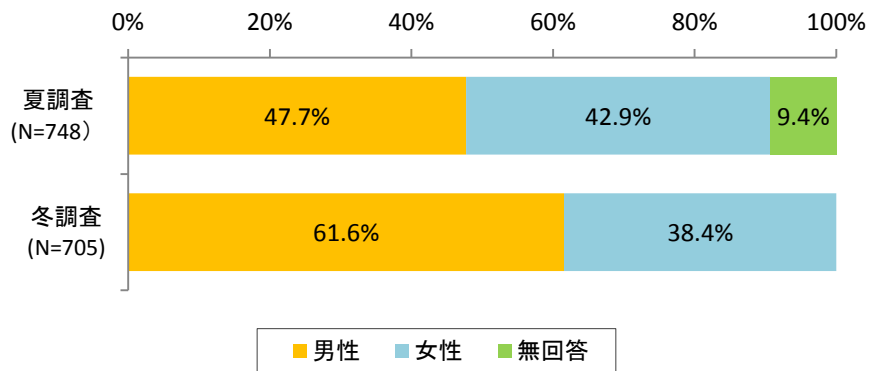


1. アンケート調査概要

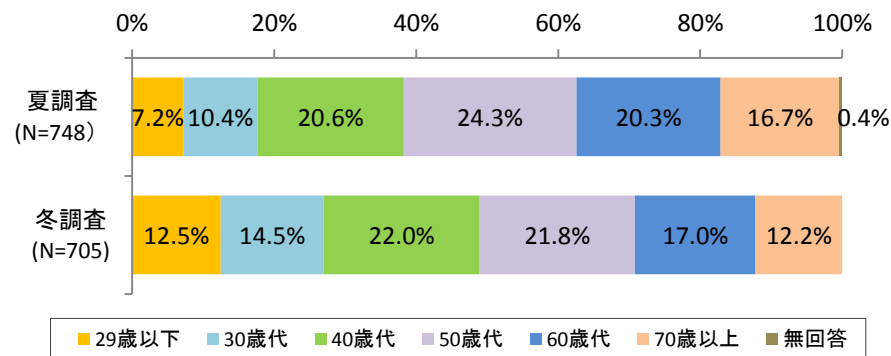
1-3-2. 回答者属性【性別・年代】

- 性別をみると、夏は、「男性」と「女性」の割合は約半々だったが、冬は、「男性」が61.6%、「女性」が38.4%と、「男性」の割合が高くなっている。
- 年代をみると、夏に比べ、冬は「40歳代未満」の若い世代の割合が高くなっている。

【性別】



【年代】



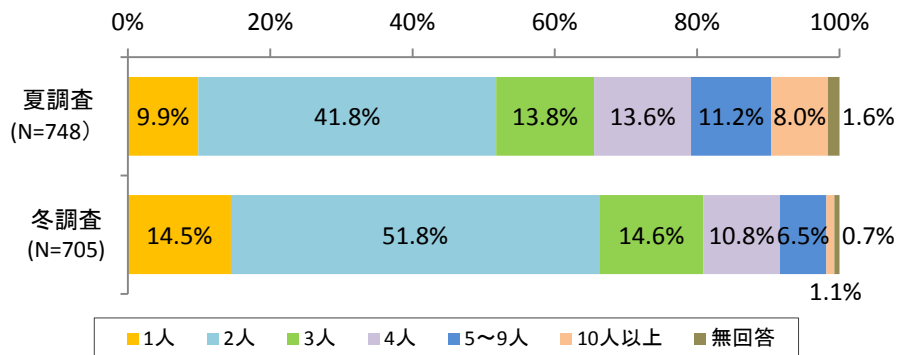
- (注)性別・年齢については、サンプル対象者の性別・年齢であり、郡上市への来訪者の全体像を表しているわけではない。

2. アンケート調査結果

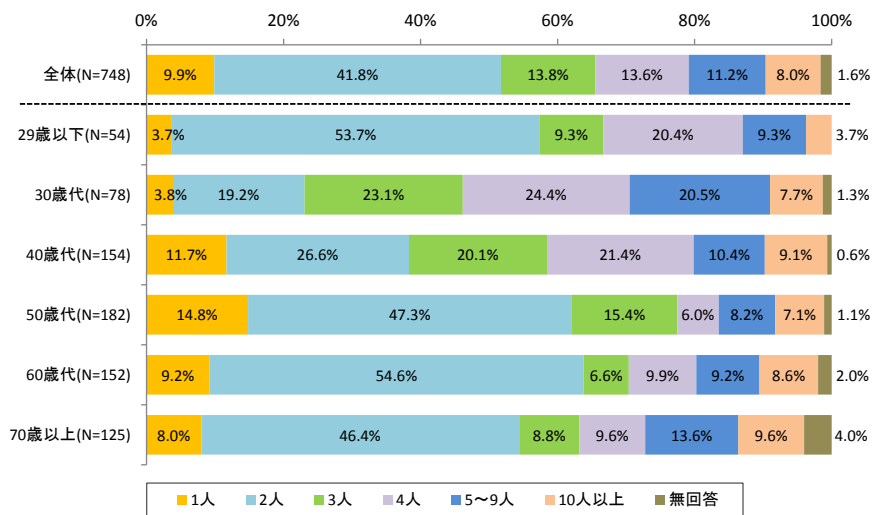
2. アンケート調査結果

2-1. 同行者数

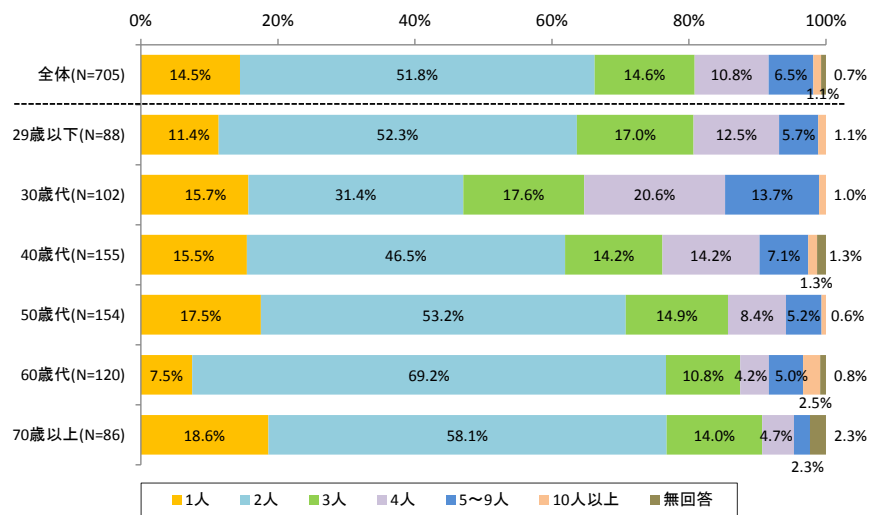
- 同行者数をみると、夏に比べて冬は「1人」「2人」の少人数の割合が高くなっている。これは、冬にスキー・スノーボードの旅行客や夫婦での旅行が多くなっているためであると考えられる。
- 一方、5人以上の割合は、夏は19.2%に対し、冬は7.6%と半分以下になっている。夏は団体・グループでの旅行が多いためである。
- 年代別の同行者数をみると、夏に比べて冬は「30歳代以下」の「1人」の割合が非常に高くなっている。



【年代別（夏調査）】



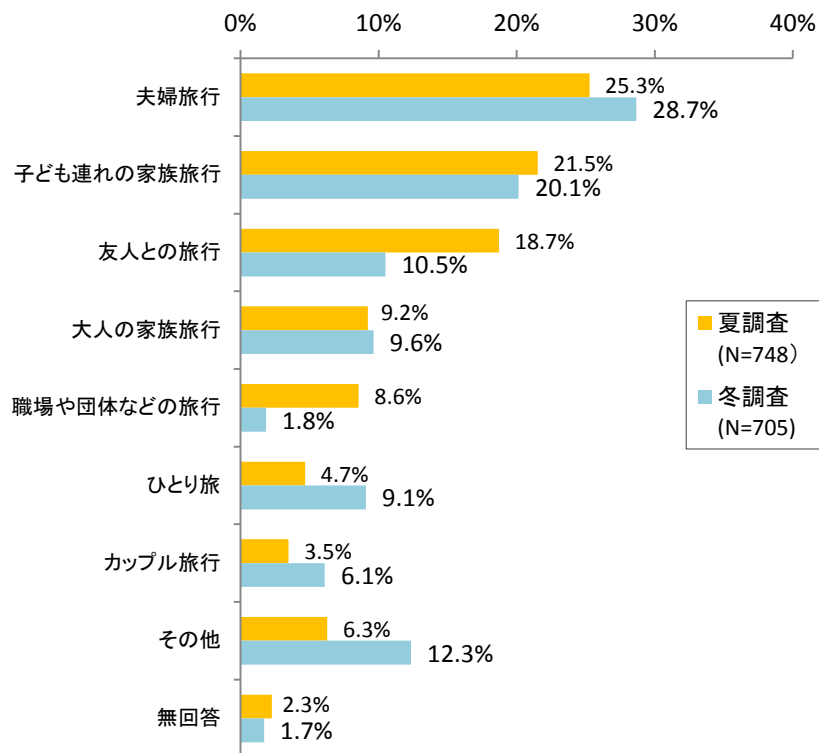
【年代別（冬調査）】



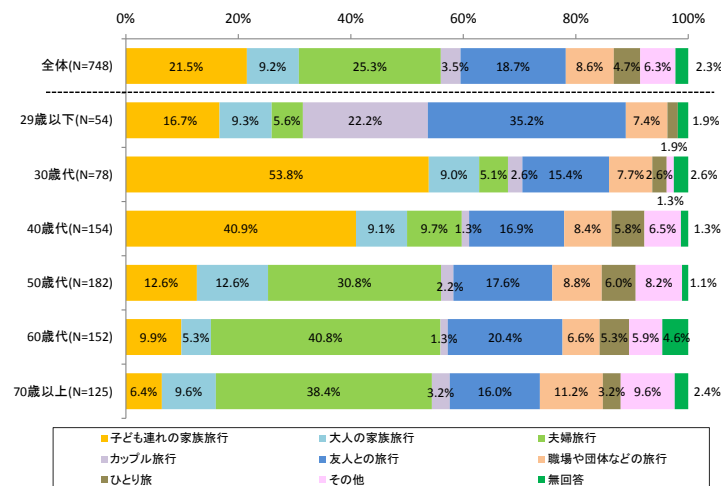
2. アンケート調査結果

2-2-1. 旅行形態

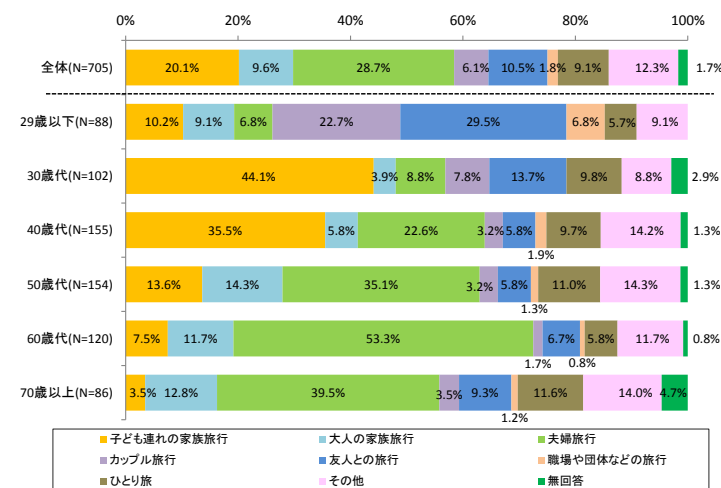
- 旅行形態は、夏・冬ともに「夫婦旅行」が最も多く、25%程度を占めている。また、「子ども連れの家族旅行」も20%程度占めている。
- 夏には「友人との旅行」や「職場や団体などの旅行」のグループ旅行が、冬には「ひとり旅行」や「カップル旅行」の少人数旅行が比較的多くなる傾向がある。



【年代別（夏調査）】



【年代別（冬調査）】



2. アンケート調査結果

2-2-2. 旅行形態【調査地点別】

- 調査地点別に旅行形態をみると、道の駅「白山文化の里長滝」は、夏は「子ども連れの家族旅行」の割合が最も高いが、冬は夏に1.3%だった「ひとり旅」が24.8%と最も高くなっている。
- 道の駅「古今伝授の里やまと」、「和良」、「美並」は、夏・冬ともに「夫婦旅行」の割合が最も高い。
- 道の駅「明宝」は、夏は「友人との旅行」が29.9%と最も高いが、冬は「子ども連れの家族旅行」が34.9%と最も高くなっている。
- 「郡上八幡旧庁舎記念館」は、夏は「友人との旅行」が比較的高いが、冬には下がり、反対に「カップル旅行」が高くなっている。

【調査地点別（夏調査）】

	合計	旅行形態									
		子ども連れの家族旅行	大人の家族旅行	夫婦旅行	カップル旅行	友人との旅行	職場や団体などの旅行	ひとり旅	その他	無回答	
全体	748	21.5	9.2	25.3	3.5	18.7	8.6	4.7	6.3	2.3	
調査地点	道の駅「大日岳」	41	34.1	12.2	26.8	0.0	7.3	4.9	9.8	4.9	0.0
	道の駅「白山文化の里長滝」	158	31.6	9.5	24.7	3.8	12.0	9.5	1.3	5.1	2.5
	道の駅「古今伝授の里やまと」	111	14.4	9.9	30.6	3.6	18.0	10.8	2.7	9.0	0.9
	道の駅「明宝」	97	17.5	10.3	26.8	2.1	29.9	2.1	2.1	7.2	2.1
	郡上八幡旧庁舎記念館	117	22.2	6.8	21.4	4.3	24.8	8.5	6.0	5.1	0.9
	道の駅「和良」	107	18.7	8.4	26.2	4.7	17.8	4.7	10.3	6.5	2.8
	道の駅「美並」	117	15.4	9.4	22.2	3.4	17.9	15.4	5.1	6.0	5.1

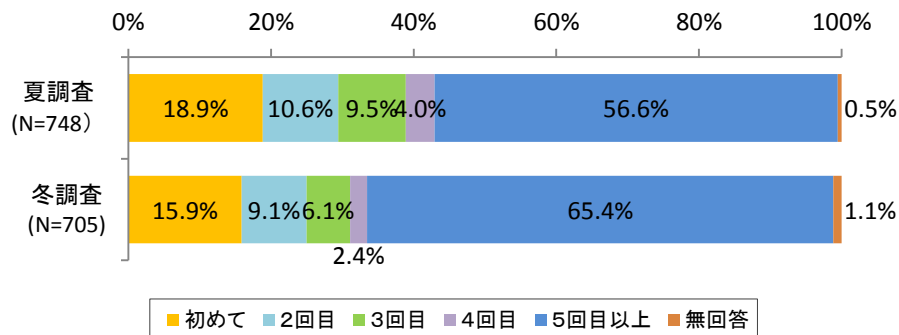
【調査地点別（冬調査）】

	合計	旅行形態									
		子ども連れの家族旅行	大人の家族旅行	夫婦旅行	カップル旅行	友人との旅行	職場や団体などの旅行	ひとり旅	その他	無回答	
全体	705	20.1	9.6	28.7	6.1	10.5	1.8	9.1	12.3	1.7	
調査地点	道の駅「白山文化の里長滝」	101	19.8	9.9	23.8	2.0	10.9	0.0	24.8	5.9	3.0
	道の駅「古今伝授の里やまと」	113	23.0	13.3	31.0	0.9	13.3	0.9	5.3	10.6	1.8
	道の駅「明宝」	106	34.9	11.3	25.5	7.5	10.4	0.9	1.9	6.6	0.9
	郡上八幡旧庁舎記念館	103	20.4	4.9	29.1	16.5	11.7	4.9	7.8	3.9	1.0
	道の駅「和良」	55	20.0	7.3	29.1	3.6	18.2	1.8	7.3	10.9	1.8
	道の駅「美並」	116	7.8	14.7	41.4	2.6	4.3	0.0	12.1	14.7	2.6
	ひるがの高原SA（上り線）	111	16.2	4.5	19.8	9.0	9.0	4.5	4.5	31.5	0.9

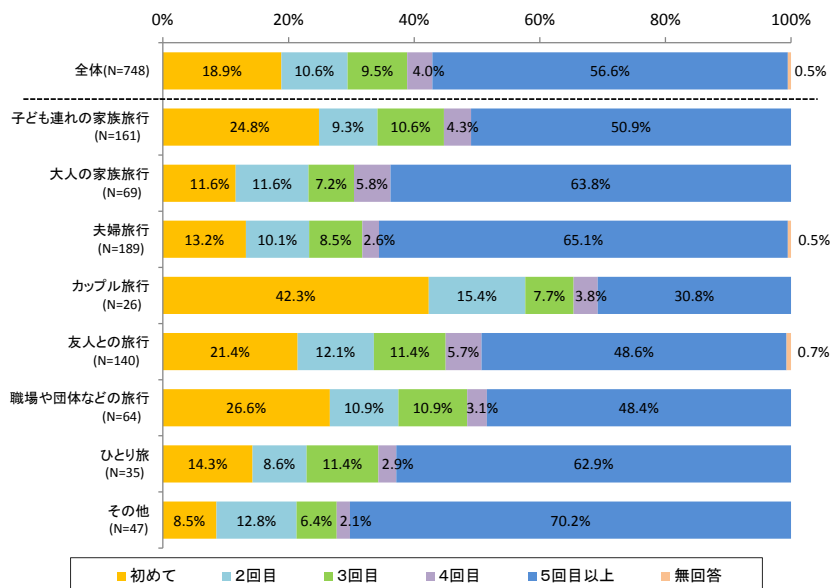
2. アンケート調査結果

2-3-1. 訪問回数

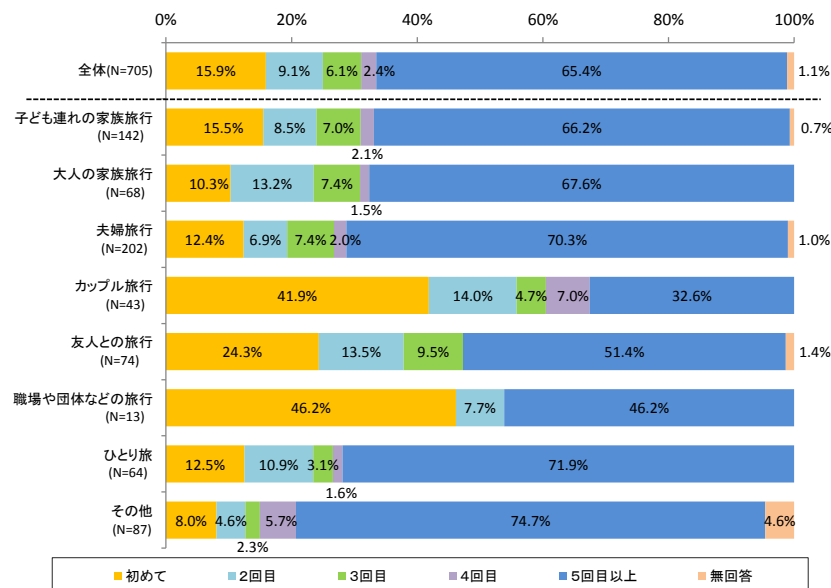
- 「5回目以上」の来訪者は、夏(56.6%)に比べ、冬は65.4%と割合が増えている。また、「初めて」の来訪者も夏より冬の方が割合が減っていることから、冬の方がリピーターが多いことがわかる。逆に言うと、冬における新規訪問者の増加が課題である。
- 旅行形態別に訪問回数をみると、「子ども連れの家族旅行」については、夏は「初めて」が24.8%であるのに対し、冬は15.5%と割合が減っている。反対に「5回目以上」は夏が56.6%に対し、冬は66.2%と割合が増えている。



【旅行形態別（夏調査）】



【旅行形態別（冬調査）】



2. アンケート調査結果

2-3-2. 訪問回数【調査地点別】

- 調査地点別に訪問回数をみると、夏・冬ともに、各道の駅では「5回目以上」の割合が最も高い。
- 夏と冬を比較すると、郡上市北部地域で「初めて」や「2回目」の割合が、夏の方が高い傾向にある。
- 「郡上八幡旧庁舎記念館」では、「初めて」が夏・冬ともに38%程度と高い割合を示している。
- 道の駅「白山文化の里長滝」、「古今伝授の里やまと」では、「5回目以上」が夏よりも冬の方が20%程度高い。

【調査地点別（夏調査）】

	合計	訪問回数						
		初めて	2回目	3回目	4回目	5回目以上	無回答	
全体	748	18.9	10.6	9.5	4.0	56.6	0.5	
調査地点	道の駅「大日岳」	41	26.8	14.6	7.3	0.0	51.2	0.0
	道の駅「白山文化の里長滝」	158	15.8	7.0	8.9	2.5	65.2	0.6
	道の駅「古今伝授の里やまと」	111	14.4	12.6	10.8	0.9	60.4	0.9
	道の駅「明宝」	97	10.3	14.4	5.2	5.2	63.9	1.0
	郡上八幡旧庁舎記念館	117	38.5	13.7	12.8	9.4	25.6	0.0
	道の駅「和良」	107	27.1	10.3	10.3	1.9	50.5	0.0
	道の駅「美並」	117	4.3	6.0	9.4	6.0	73.5	0.9

【調査地点別（冬調査）】

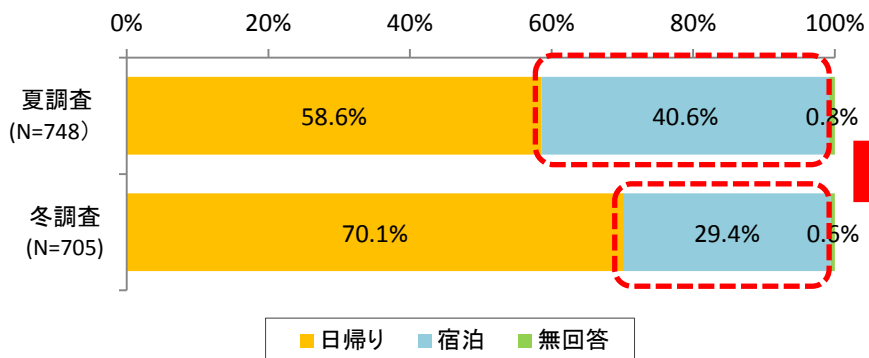
	合計	訪問回数						
		初めて	2回目	3回目	4回目	5回目以上	無回答	
全体	705	15.9	9.1	6.1	2.4	65.4	1.1	
調査地点	道の駅「白山文化の里長滝」	101	6.9	9.9	8.9	2.0	71.3	1.0
	道の駅「古今伝授の里やまと」	113	5.3	1.8	5.3	1.8	85.0	0.9
	道の駅「明宝」	106	14.2	10.4	5.7	1.9	67.9	0.0
	郡上八幡旧庁舎記念館	103	37.9	18.4	4.9	1.9	36.9	0.0
	道の駅「和良」	55	29.1	10.9	7.3	0.0	49.1	3.6
	道の駅「美並」	116	4.3	5.2	4.3	2.6	81.9	1.7
	ひるがの高原SA（上り線）	111	21.6	9.0	7.2	5.4	55.0	1.8

2. アンケート調査結果

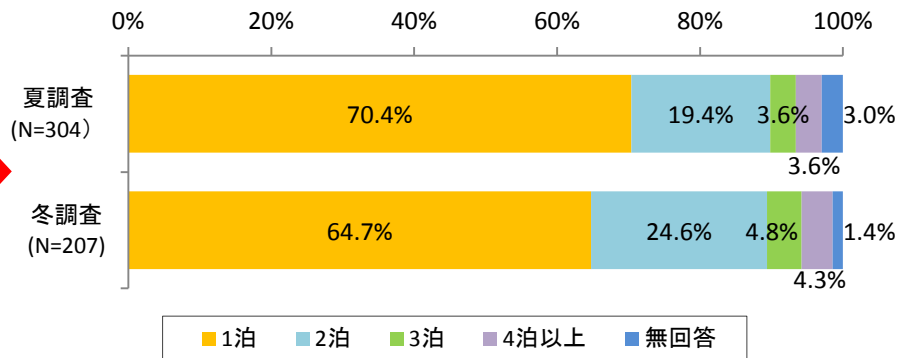
2-4-1. 宿泊の有無

- 冬の方が「日帰り」の割合が増え、「宿泊」の割合は減っている。
- 宿泊数をみると、「1泊」は夏が70.4%から冬は64.7%に減っているが、「2泊」は夏が19.4%から冬は24.6%に増えている。
- 郡上市内で宿泊した割合は、夏は54.6%に対し、冬は37.2%と大幅に減っている。
- 冬は約6割が市外で宿泊しており、冬の宿泊客の増加が課題である。

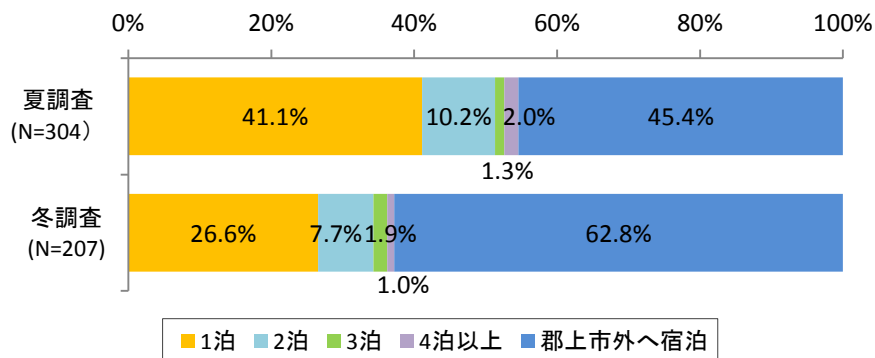
【宿泊数の有無】



【宿泊数】



【郡上市内での宿泊数】



2. アンケート調査結果

2-4-2. 宿泊の有無【調査地点別】

- 宿泊の有無を調査地点別にみると、「郡上八幡旧庁舎記念館」では、夏は「日帰り」(41.9%)より「宿泊」(58.1%)の割合が高かったが、冬は「日帰り」の方が高くなった。
- 反対に、道の駅「和良」では、夏は「宿泊」(42.1%)より「日帰り」(57.9%)の割合が高かったが、冬は「宿泊」の方が高くなった。

【調査地点別（夏調査）】

		合計	宿泊の有無		
			日帰り	宿泊	無回答
全体		748	58.6	40.6	0.8
調査地点	道の駅「大日岳」	41	41.5	58.5	0.0
	道の駅「白山文化の里長滝」	158	57.0	43.0	0.0
	道の駅「古今伝授の里やまと」	111	72.1	27.0	0.9
	道の駅「明宝」	97	50.5	48.5	1.0
	郡上八幡旧庁舎記念館	117	41.9	58.1	0.0
	道の駅「和良」	107	57.9	42.1	0.0
	道の駅「美並」	117	77.8	18.8	3.4

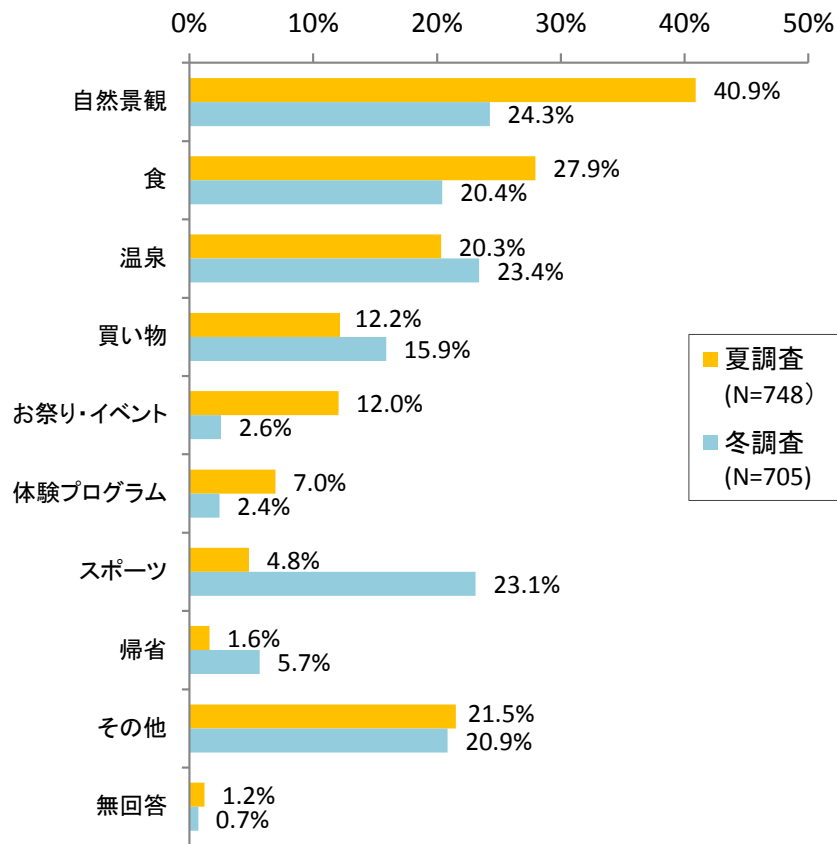
【調査地点別（冬調査）】

		合計	宿泊の有無		
			日帰り	宿泊	無回答
全体		705	70.1	29.4	0.6
調査地点	道の駅「白山文化の里長滝」	101	74.3	25.7	0.0
	道の駅「古今伝授の里やまと」	113	80.5	19.5	0.0
	道の駅「明宝」	106	74.5	23.6	1.9
	郡上八幡旧庁舎記念館	103	60.2	39.8	0.0
	道の駅「和良」	55	47.3	52.7	0.0
	道の駅「美並」	116	89.7	10.3	0.0
	ひるがの高原SA（上り線）	111	51.4	46.8	1.8

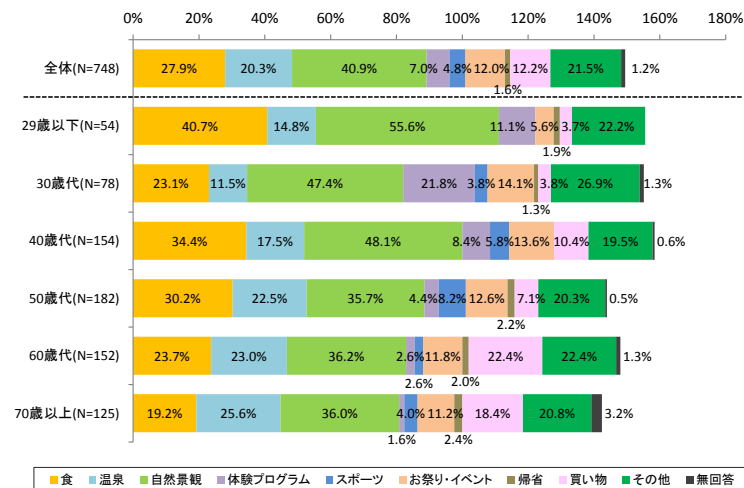
2. アンケート調査結果

2-5-1. 訪問目的

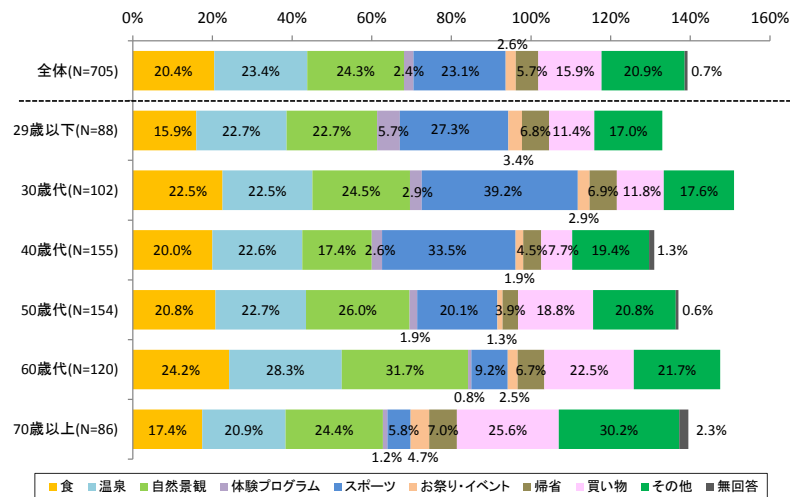
- 「自然景観」は、夏が40.9%と非常に高いが、冬は24.3%と割合は減っている。
- 「スポーツ」は、夏が4.8%に対し、冬は23.1%と割合が非常に増えている。
- 年代別に訪問目的をみると、「40歳代以下」の若い世代で、夏に比べて冬の「スポーツ」の割合が非常に増えている。



【年代別（夏調査）】



【年代別（冬調査）】



2. アンケート調査結果

2-5-2. 訪問目的【調査地点別】

- 調査地点別に訪問目的をみると、夏は道の駅「古今伝授のやまと」を除く全ての地点で「自然景観」の割合が最も高いが、冬は地点によって目的が分散している。
- 道の駅「白山文化の里長滝」、「明宝」では、冬に「スポーツ」の割合が45%以上増えている。
- 道の駅「古今伝授の里やまと」、「和良」では、夏と比べて冬に「温泉」の割合が高くなっており、それぞれ40%を超えている。

【調査地点別（夏調査）】

	合計	訪問目的										
		食	温泉	自然景観	体験プログラム	スポーツ	お祭り・イベント	帰省	買い物	その他	無回答	
全体	748	27.9	20.3	40.9	7.0	4.8	12.0	1.6	12.2	21.5	1.2	
調査地点	道の駅「大日岳」	41	14.6	24.4	36.6	17.1	2.4	7.3	2.4	7.3	29.3	0.0
	道の駅「白山文化の里長滝」	158	38.6	25.3	41.8	13.3	5.1	8.9	1.9	6.3	19.0	1.9
	道の駅「古今伝授の里やまと」	111	36.9	24.3	30.6	3.6	7.2	11.7	4.5	14.4	23.4	1.8
	道の駅「明宝」	97	24.7	18.6	33.0	2.1	1.0	20.6	2.1	20.6	25.8	2.1
	郡上八幡旧庁舎記念館	117	27.4	8.5	51.3	8.5	1.7	21.4	0.0	7.7	14.5	0.9
	道の駅「和良」	107	20.6	19.6	51.4	2.8	11.2	3.7	0.0	7.5	22.4	0.9
	道の駅「美並」	117	19.7	22.2	37.6	4.3	3.4	9.4	0.9	21.4	23.1	0.0

【調査地点別（冬調査）】

	合計	訪問目的										
		食	温泉	自然景観	体験プログラム	スポーツ	お祭り・イベント	帰省	買い物	その他	無回答	
全体	705	20.4	23.4	24.3	2.4	23.1	2.6	5.7	15.9	20.9	0.7	
調査地点	道の駅「白山文化の里長滝」	101	9.9	17.8	13.9	0.0	60.4	0.0	5.9	7.9	9.9	0.0
	道の駅「古今伝授の里やまと」	113	29.2	48.7	12.4	0.9	23.0	1.8	4.4	20.4	15.0	0.0
	道の駅「明宝」	106	18.9	15.1	19.8	0.0	47.2	0.0	2.8	17.9	11.3	1.9
	郡上八幡旧庁舎記念館	103	38.8	14.6	50.5	10.7	3.9	1.0	2.9	19.4	24.3	1.0
	道の駅「和良」	55	7.3	40.0	16.4	0.0	5.5	5.5	3.6	1.8	40.0	0.0
	道の駅「美並」	116	21.6	19.8	37.9	1.7	10.3	2.6	7.8	22.4	13.8	0.0
	ひるがの高原SA（上り線）	111	10.8	14.4	15.3	2.7	6.3	8.1	10.8	13.5	40.5	1.8

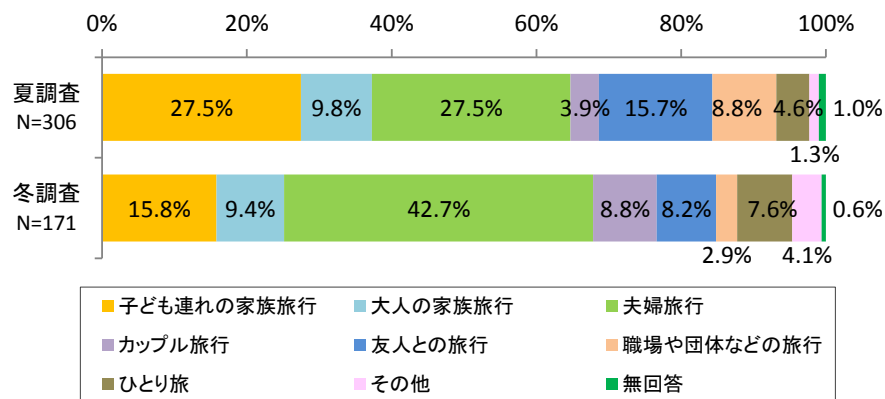
2. アンケート調査結果

2-5-3. 訪問目的【旅行形態別】①

- 「自然景観」を目的とした来訪者の旅行形態は、夏は「子ども連れの家族旅行」、「夫婦旅行」がともに27.5%と最も高いが、冬は「夫婦旅行」が42.7%と割合が増えており、「子ども連れの家族旅行」は15.8%と大きく減った。
- 「食」を目的とした来訪者の旅行形態は、夏は「友人との旅行」が19.6%に対し、冬は9.0%と半分以下となり、「夫婦旅行」や「カップル旅行」の割合は、夏より冬の方が高くなった。

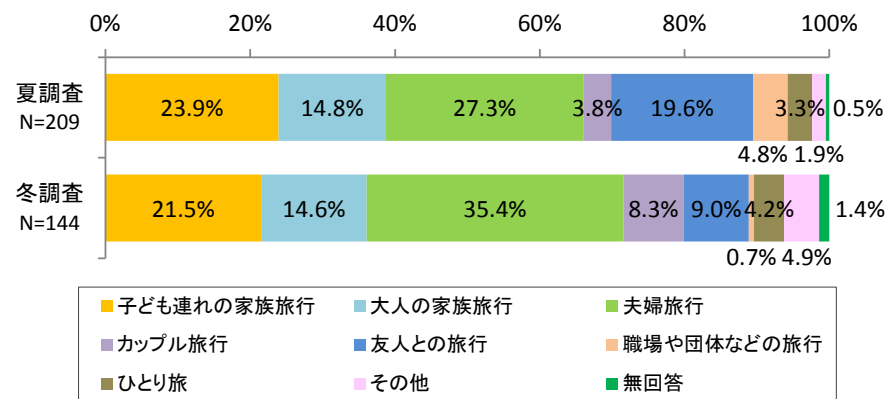
【旅行形態別（自然景観）】

訪問目的が【自然景観】の方



【旅行形態別（食）】

訪問目的が【食】の方



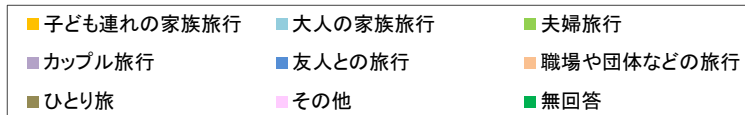
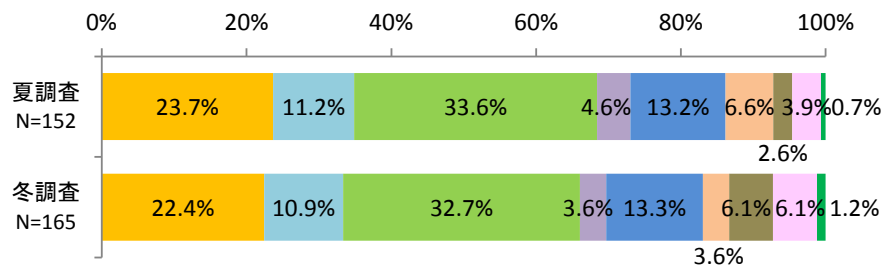
2. アンケート調査結果

2-5-3. 訪問目的【旅行形態別】②

- 「温泉」を目的とした来訪者の旅行形態は、「職場や団体などの旅行」が夏に比べ冬は若干割合が減ったが、概ね夏と冬で大きな差はみられなかった。
- 「スポーツ」を目的とした来訪者の旅行形態は、「子ども連れの家族旅行」、「夫婦旅行」、「ひとり旅」が夏より冬の割合が大きく増えている。一方で、「友人との旅行」、「職場や団体などの旅行」が大きく減っている。

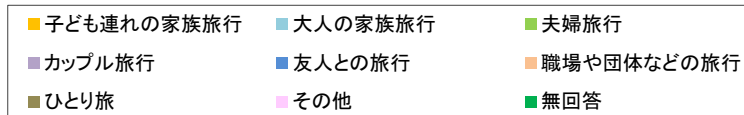
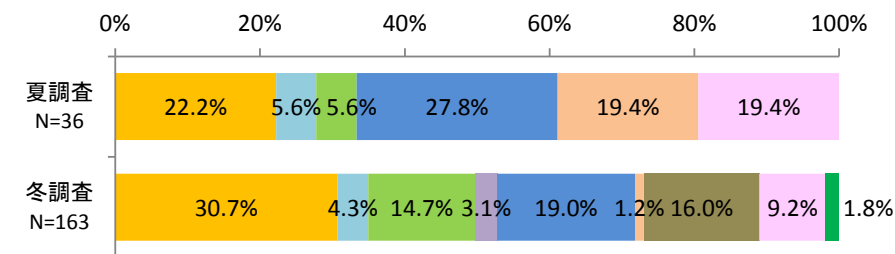
【旅行形態別（温泉）】

訪問目的が【温泉】の方



【旅行形態別（スポーツ）】

訪問目的が【スポーツ】の方

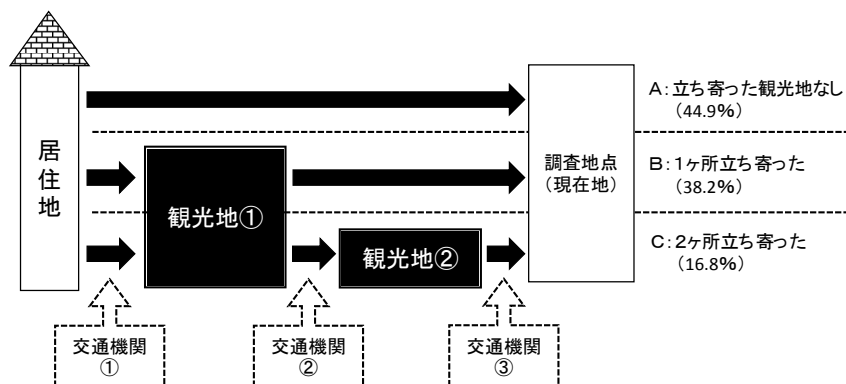


2. アンケート調査結果

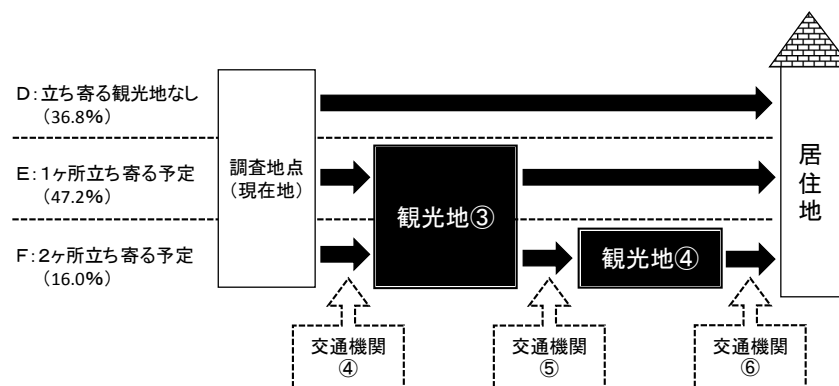
2-6-1. 立ち寄り状況

- 「立ち寄った観光地」の割合(B・C)をみると、「2カ所立ち寄った」が夏の方が多くことから立ち寄り箇所数が多いことがわかる。
- 「立ち寄る予定の観光地」の割合(E・F)は、夏が63.2%に対し、冬は43.7%と減少している。
- 上記から、夏は比較的複数個所に立ち寄る周遊型の観光が多い。

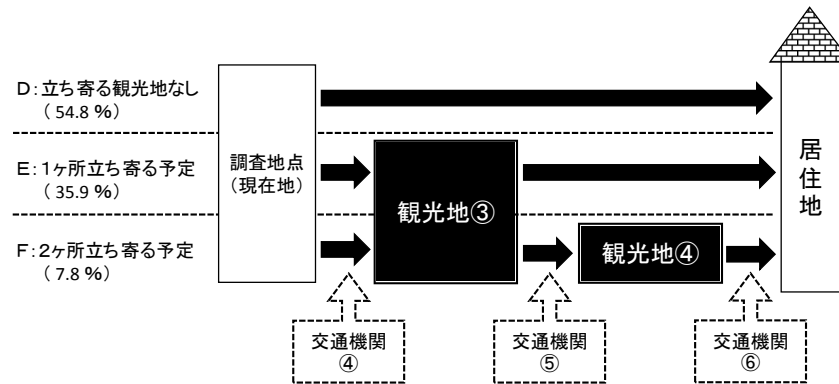
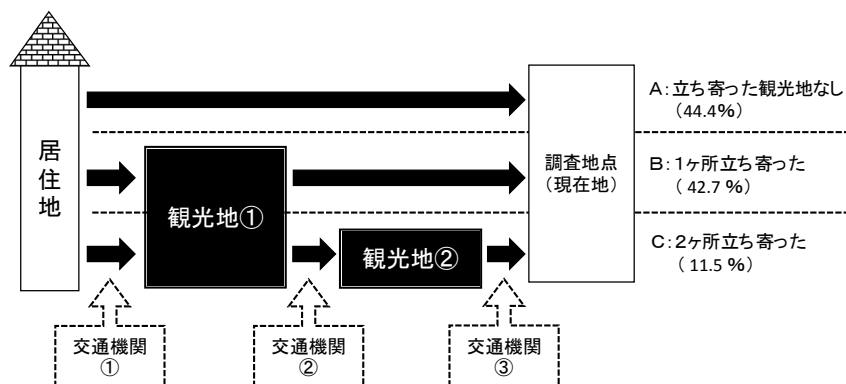
立ち寄った観光地



立ち寄る予定の観光地



【冬調査】

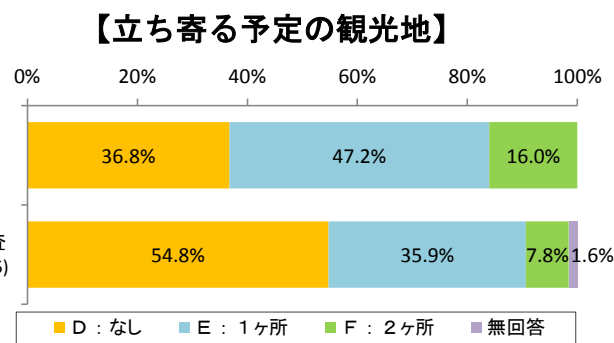
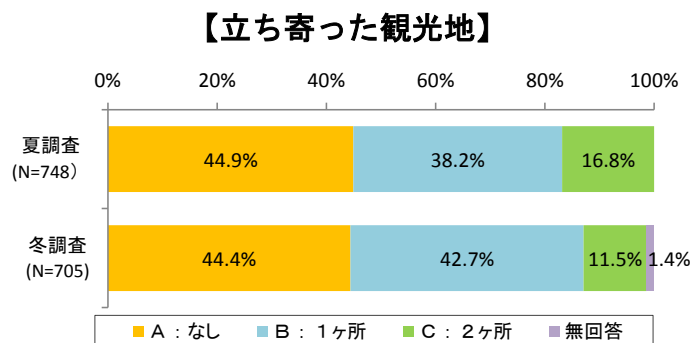


2. アンケート調査結果

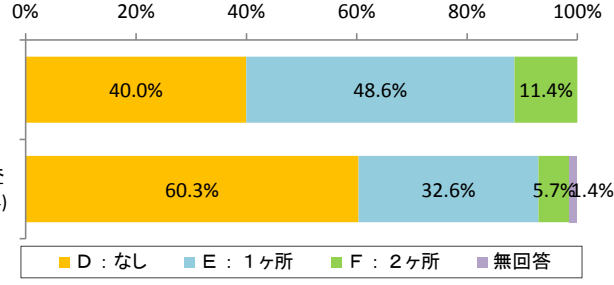
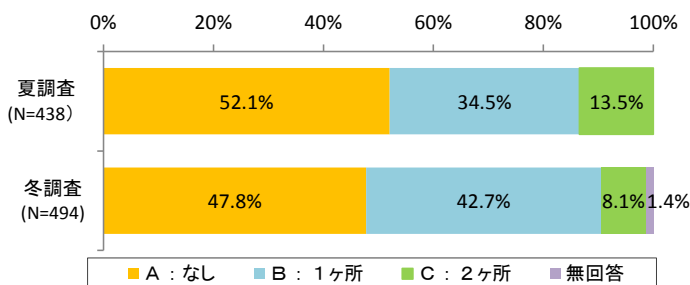
2-6-2. 立ち寄り状況

- 「立ち寄った観光地」を宿泊の有無別でみると、夏と冬を比較して「日帰り」、「宿泊」とともに大きな変化は見られない。
- 「立ち寄る予定の観光地」では、「日帰り」での来訪者が「なし」の割合は、夏が40.0%に対し、冬が60.3%と大きく増えている。また、「宿泊」でも「なし」の割合は冬の方が高い。

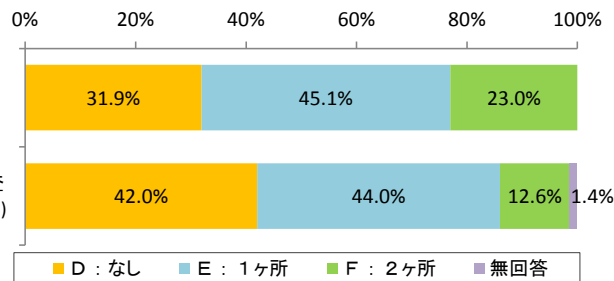
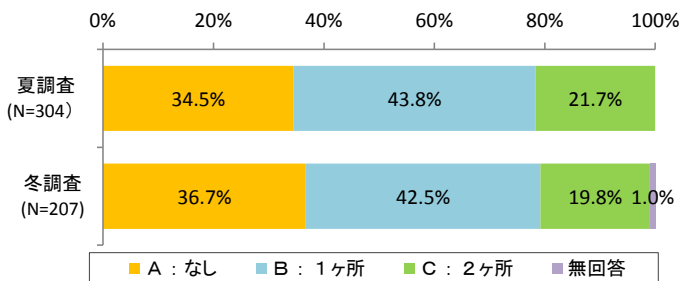
【全体】



【日帰り】



【宿泊】



2. アンケート調査結果

2-6-3. 立ち寄り状況

- 「立ち寄った観光地」は、夏が「郡上八幡」(48)、「下呂」(37)が多く、冬は「ウイングヒルズ白鳥リゾート」(36)、「めいほうスキー場」(35)となり、冬はスキー場への立ち寄りが非常に多くなっている。
- 「立ち寄る予定の観光地」は、夏が「郡上八幡」(78)、「高山」(45)が多く、冬は「下呂温泉」(27)、「高山」(23)となっている。

【立ち寄った観光地】

【立ち寄る予定の観光地】

【夏調査】

		立ち寄った観光地(①+②の合計)
全体		郡上八幡(48)、下呂(37)、ひるがの高原(26)、高山(21)、郡上八幡城(20)
調査地点	1. 道の駅「大日岳」	ゆり園(4)、高山(4)、コキアパーク(3)、ひるがの高原(3)
	2. 道の駅「白山文化の里長滝」	阿弥陀ヶ滝(11)、道の駅「美濃にわか茶屋」(10)、美並(8)
	3. 道の駅「古今伝授の里やまと」	郡上八幡(13)、道の駅「美濃にわか茶屋」(7)、ひるがの高原(6)
	4. 道の駅「明宝」	郡上八幡(8)、美濃市(6)、高山(6)
	5. 郡上八幡旧庁舎記念館	郡上八幡城(14)、郡上おどり(9)、下呂(8)
	6. 道の駅「和良」	下呂(25)、高山(6)、白川郷(5)
	7. 道の駅「美並」	美濃(7)、道の駅「美濃にわか茶屋」(7)、岐阜市(4)

		立ち寄る予定の観光地(③+④の合計)
全体		郡上八幡(78)、高山(45)、下呂(32)、ひるがの高原(30)、郡上八幡城(28)
調査地点	1. 道の駅「大日岳」	ひるがの高原(4)、コキアパーク(3)、白川郷(3)
	2. 道の駅「白山文化の里長滝」	ひるがの高原(12)、郡上八幡(11)、高山(6)
	3. 道の駅「古今伝授の里やまと」	郡上八幡(23)、白鳥(6)、高山(4)、ひるがの高原(4)
	4. 道の駅「明宝」	高山(22)、下呂(7)、道の駅(7)
	5. 郡上八幡旧庁舎記念館	郡上八幡(27)、高山(13)、郡上八幡城(11)
	6. 道の駅「和良」	下呂(16)、郡上八幡(14)、大滝鍾乳洞(6)、金山(5)
	7. 道の駅「美並」	郡上八幡(12)、郡上八幡城(9)、大和(5)

【冬調査】

		立ち寄った観光地(①+②の合計)
全体		ウイングヒルズ白鳥リゾート(36)、めいほうスキー場(35)、下呂温泉(29)、高山(22)、白川郷(16)、名古屋(16)
調査地点	1. 道の駅「白山文化の里長滝」	ウイングヒルズ白鳥リゾート(28)、スノーウェーブパーク白鳥高原(9)、ダイナランド(7)
	2. 道の駅「古今伝授の里やまと」	道の駅「美濃にわか茶屋」(7)、ダイナランド(6)、高鷲スノーパーク(6)
	3. 道の駅「明宝」	めいほうスキー場(32)、下呂温泉(6)、高山(3)
	4. 郡上八幡旧庁舎記念館	名古屋(11)、郡上八幡城(6)、白川郷(5)
	5. 道の駅「和良」	下呂温泉(11)、白川郷(2)、めいほうスキー場(2)、モネの池(2)
	6. 道の駅「美並」	美濃(6)、下呂温泉(5)、道の駅「美濃にわか茶屋」(5)
	7. ひるがの高原SA(上り線)	高山(6)、富山(5)、白川郷(5)

		立ち寄る予定の観光地(③+④の合計)
全体		下呂温泉(27)、高山(23)、郡上八幡(21)、名古屋(19)、めいほうスキー場(11)、白鳥(9)、なばなの里(9)
調査地点	1. 道の駅「白山文化の里長滝」	美人の湯しりとり(4)、道の駅「やまと」(4)、ウイングヒルズ白鳥リゾート(3)
	2. 道の駅「古今伝授の里やまと」	白鳥(6)、温泉(5)、郡上八幡(5)
	3. 道の駅「明宝」	高山(14)、めいほうスキー場(11)、明宝温泉(7)
	4. 郡上八幡旧庁舎記念館	郡上八幡(12)、高山(5)、名古屋(4)
	5. 道の駅「和良」	下呂温泉(19)、郡上八幡(3)、白川郷(1)
	6. 道の駅「美並」	郡上八幡(5)、道の駅(5)、郡上八幡城(5)
	7. ひるがの高原SA(上り線)	名古屋(13)、なばなの里(9)、富山(4)、岐阜市(3)

2. アンケート調査結果

2-6-4. 立ち寄り状況【利用交通機関】

- ・利用交通機関は、夏・冬ともに「自家用車」の割合が最も高い。
- ・夏は「自家用車」の次に「バイク」利用が多いが、冬は「バス」が次点となっている。

【立ち寄った観光地】

【夏調査】

	1位	2位	3位
交通機関① N=746	自家用車 88.3%	バイク 4.6%	バス 3.5%
交通機関② N=410	自家用車 87.3%	バイク 3.9%	レンタカー 3.2%
交通機関③ N=125	自家用車 80.0%	レンタカー 6.4%	バイク 5.6%

【立ち寄る予定の観光地】

	1位	2位	3位
交通機関④ N=747	自家用車 86.7%	バイク 4.6%	バス 3.1%
交通機関⑤ N=470	自家用車 85.5%	バイク 5.3%	バス 4.3%
交通機関⑥ N=117	自家用車 76.9%	バス 6.8%	新幹線 6.0%

【冬調査】

	1位	2位	3位
交通機関① N=694	自家用車 91.4%	バス 2.2%	レンタカー 1.3%
交通機関② N=382	自家用車 90.1%	バス 2.4%	レンタカー 1.8%
交通機関③ N=81	自家用車 79.0%	バス 8.6%	長良川鉄道 3.7%

	1位	2位	3位
交通機関④ N=692	自家用車 90.5%	バス 3.0%	レンタカー 1.4%
交通機関⑤ N=307	自家用車 89.9%	バス 2.6%	長良川鉄道 1.3%
交通機関⑥ N=54	自家用車 85.2%	新幹線 3.7%	レンタカー 1.9%

2. アンケート調査結果

2-7-1. 旅行一人当たりの費用【県内来訪者】

- 県内来訪者の一人当たりの費用をみると、概ね冬より夏の方が費用が高くなっているが、「入場料」は、夏より冬の方が費用が高い。これは、スキー場リフト代を回答している人が多いためである。

		夏調査				冬調査			
		回答数	平均金額	最小金額	最大金額	回答数	平均金額	最小金額	最大金額
全体	①交通費（市内）	N=146	2,246	140	10,450	N=98	1,637	100	10,000
	①交通費（市外）	N=83	3,502	300	50,000	N=151	2,304	200	15,000
	②宿泊費	N=32	11,206	1,300	30,000	N=10	9,800	3,000	15,000
	③土産代	N=141	2,767	200	10,000	N=110	2,191	150	10,000
	④飲食代	N=184	2,820	210	20,000	N=177	1,925	150	10,000
	⑤入場料	N=38	1,442	250	4,000	N=56	2,144	100	16,000
	⑥その他	N=18	3,117	300	10,000	N=13	2,350	50	5,000
⑦パック料金	N=4	8,140	2,000	17,000	N=0	-	-	-	
日帰り	①交通費（市内）	N=123	2,284	140	10,450	N=89	1,497	100	10,000
	①交通費（市外）	N=66	2,372	300	15,000	N=136	1,977	200	10,000
	②宿泊費	N=0	-	-	-	N=0	-	-	-
	③土産代	N=110	2,633	200	10,000	N=99	2,076	150	10,000
	④飲食代	N=147	2,812	210	20,000	N=160	1,717	150	10,000
	⑤入場料	N=33	1,590	250	4,000	N=53	2,156	100	16,000
	⑥その他	N=14	2,364	300	10,000	N=12	2,296	50	5,000
⑦パック料金	N=3	5,187	2,000	7,560	N=0	-	-	-	
宿泊	①交通費（市内）	N=22	2,111	1,000	5,000	N=9	3,022	500	8,000
	①交通費（市外）	N=17	7,891	500	50,000	N=14	5,071	1,000	15,000
	②宿泊費	N=31	11,206	1,300	30,000	N=10	9,800	3,000	15,000
	③土産代	N=30	3,183	1,000	10,000	N=11	3,227	500	10,000
	④飲食代	N=35	2,843	500	10,000	N=16	4,063	1,000	10,000
	⑤入場料	N=5	462	300	600	N=3	1,933	700	4,400
	⑥その他	N=4	5,750	1,000	10,000	N=1	3,000	3,000	3,000
⑦パック料金	N=1	17,000	17,000	17,000	N=0	-	-	-	

※0円を除く

【県内来訪者】

2. アンケート調査結果

2-7-2. 旅行一人当たりの費用【県外来訪者】

- ・ 県外来訪者の一人当たりの費用をみると、県内来訪者と同様に「入場料」において、夏より冬の方が高くなっている。
- ・ 「交通費(市外)」においては、冬よりも夏が高いことから、遠方もしくは周遊している傾向がうかがえる。

		夏調査				冬調査			
		回答数	平均金額	最小金額	最大金額	回答数	平均金額	最小金額	最大金額
全体	①交通費(市内)	N=265	4,012	200	30,000	N=253	3,250	300	40,000
	①交通費(市外)	N=224	10,851	500	110,000	N=385	6,557	500	30,000
	②宿泊費	N=126	20,183	1,000	180,000	N=104	19,991	2,000	600,000
	③土産代	N=264	3,954	300	50,000	N=283	3,613	300	30,000
	④飲食代	N=353	5,799	300	180,000	N=425	4,388	200	350,000
	⑤入場料	N=89	2,410	300	12,000	N=160	3,341	300	50,000
	⑥その他	N=19	4,279	750	15,000	N=48	3,896	150	10,000
	⑦パック料金	N=25	18,188	4,500	100,000	N=9	93,111	25,000	180,000
日帰り	①交通費(市内)	N=131	3,272	300	30,000	N=166	2,818	300	16,000
	①交通費(市外)	N=94	4,037	500	13,000	N=244	4,787	500	20,000
	②宿泊費	N=0	-	-	-	N=0	-	-	-
	③土産代	N=115	2,866	300	10,000	N=166	2,596	300	15,000
	④飲食代	N=163	3,102	400	20,000	N=265	2,235	200	10,000
	⑤入場料	N=37	1,826	300	7,560	N=106	2,442	300	12,000
	⑥その他	N=8	1,538	750	3,000	N=39	3,603	150	10,000
	⑦パック料金	N=13	5,400	4,500	10,000	N=0	-	-	-
宿泊	①交通費(市内)	N=134	4,736	200	30,000	N=86	4,111	500	40,000
	①交通費(市外)	N=130	15,777	570	110,000	N=138	9,713	1,000	30,000
	②宿泊費	N=126	20,183	1,000	180,000	N=104	19,991	2,000	600,000
	③土産代	N=149	4,793	1,000	50,000	N=115	5,125	1,000	30,000
	④飲食代	N=190	8,113	300	180,000	N=158	8,023	500	350,000
	⑤入場料	N=52	2,825	300	12,000	N=53	5,195	300	50,000
	⑥その他	N=11	6,273	1,000	15,000	N=9	5,167	2,000	10,000
	⑦パック料金	N=12	32,042	10,000	100,000	N=9	93,111	25,000	180,000

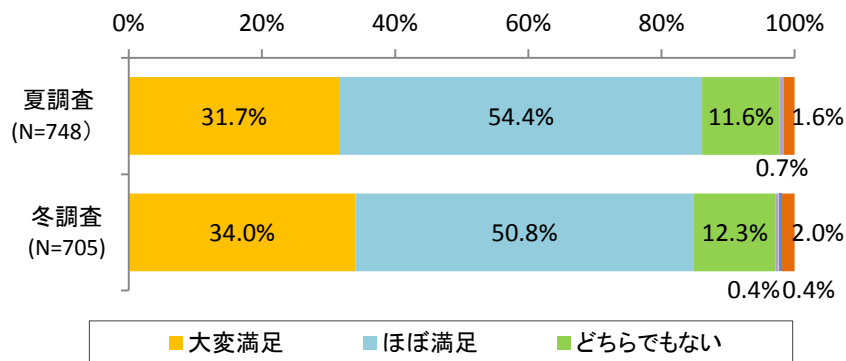
※0円を除く

【県外来訪者】

2. アンケート調査結果

2-8. 満足度

- 満足度は、夏・冬で大きな差はみられず、高い満足度を示している。
- 調査地点別の満足度をみると、「郡上八幡旧庁舎記念館」では、「大変満足」は夏が47.0%に対し、冬は28.2%と下がっている。
- 道の駅「和良」では、「どちらでもない」は夏が17.8%に対し、冬は32.7%となっている。



【調査地点別（夏調査）】

	合計	郡上市の満足度					
		大変満足	ほぼ満足	どちらでもない	やや不満	大変不満	無回答
全体	748	31.7	54.4	11.6	0.7	0.0	1.6
道の駅「大日岳」	41	19.5	56.1	22.0	0.0	0.0	2.4
道の駅「白山文化の里長滝」	158	29.7	58.9	8.2	0.6	0.0	2.5
道の駅「古今伝授の里やまと」	111	36.9	54.1	6.3	0.0	0.0	2.7
道の駅「明宝」	97	40.2	41.2	14.4	2.1	0.0	2.1
郡上八幡旧庁舎記念館	117	47.0	51.3	1.7	0.0	0.0	0.0
道の駅「和良」	107	18.7	62.6	17.8	0.0	0.0	0.9
道の駅「美並」	117	23.1	54.7	19.7	1.7	0.0	0.9

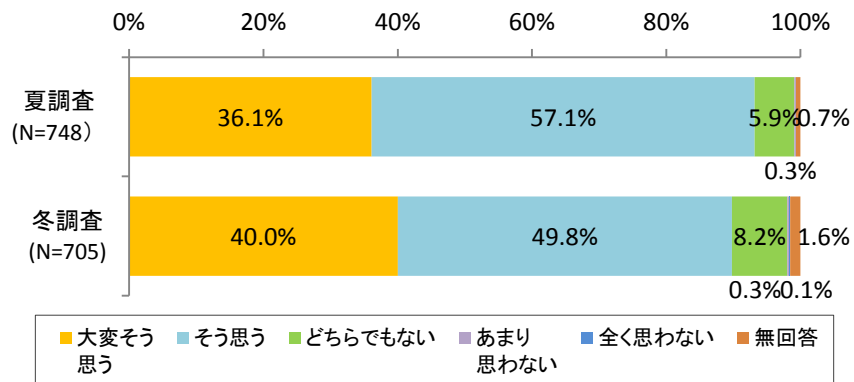
【調査地点別（冬調査）】

	合計	郡上市の満足度					
		大変満足	ほぼ満足	どちらでもない	やや不満	大変不満	無回答
全体	705	34.0	50.8	12.3	0.4	0.4	2.0
道の駅「白山文化の里長滝」	101	25.7	53.5	17.8	0.0	0.0	3.0
道の駅「古今伝授の里やまと」	113	41.6	52.2	4.4	0.0	0.9	0.9
道の駅「明宝」	106	45.3	46.2	7.5	0.9	0.0	0.0
郡上八幡旧庁舎記念館	103	28.2	59.2	7.8	1.0	1.0	2.9
道の駅「和良」	55	45.5	21.8	32.7	0.0	0.0	0.0
道の駅「美並」	116	23.3	58.6	14.7	0.0	0.9	2.6
ひるがの高原SA（上り線）	111	34.2	49.5	11.7	0.9	0.0	3.6

2. アンケート調査結果

2-9. 再訪意向度

- 再訪意向度は、「大変そう思う」が夏は36.1%に対し、冬は40.0%と若干増えているが、夏・冬に大きな差はみられない。
- 調査地点別にみると、道の駅「古今伝授の里やまと」、「明宝」、「和良」において、「大変そう思う」が、夏に比べて冬の方が割合が増えている。



【調査地点別（夏調査）】

	合計	また郡上市へ訪れたいか					
		大変そう思う	そう思う	どちらでもない	あまり思わない	全く思わない	無回答
全体	748	36.1	57.1	5.9	0.3	0.0	0.7
道の駅「大日岳」	41	34.1	61.0	4.9	0.0	0.0	0.0
道の駅「白山文化の里長滝」	158	32.9	62.7	3.2	0.0	0.0	1.3
道の駅「古今伝授の里やまと」	111	42.3	54.1	1.8	0.9	0.0	0.9
道の駅「明宝」	97	44.3	46.4	7.2	0.0	0.0	2.1
郡上八幡旧庁舎記念館	117	43.6	53.0	3.4	0.0	0.0	0.0
道の駅「和良」	107	25.2	61.7	12.1	0.9	0.0	0.0
道の駅「美並」	117	30.8	59.8	9.4	0.0	0.0	0.0

【調査地点別（冬調査）】

	合計	また郡上市へ訪れたいか					
		大変そう思う	そう思う	どちらでもない	あまり思わない	全く思わない	無回答
全体	705	40.0	49.8	8.2	0.3	0.1	1.6
道の駅「白山文化の里長滝」	101	36.6	53.5	5.9	1.0	0.0	3.0
道の駅「古今伝授の里やまと」	113	52.2	42.5	5.3	0.0	0.0	0.0
道の駅「明宝」	106	46.2	45.3	7.5	0.0	0.9	0.0
郡上八幡旧庁舎記念館	103	30.1	63.1	5.8	0.0	0.0	1.0
道の駅「和良」	55	56.4	16.4	27.3	0.0	0.0	0.0
道の駅「美並」	116	26.7	64.7	6.0	0.0	0.0	2.6
ひるがの高原SA（上り線）	111	39.6	46.8	9.0	0.9	0.0	3.6

3. まとめ

同行者数	<ul style="list-style-type: none"> 夏に比べて冬は「1人」「2人」の少人数の割合が高くなっている。これは、冬にスキー・スノーボードの旅行客や夫婦での旅行が多くなっているためであると考えられる。 5人以上の割合は、冬は夏の半分以下になっている。夏は団体・グループでの旅行が多いためである。
旅行形態	<ul style="list-style-type: none"> 夏・冬ともに「夫婦旅行」が最も多く、次いで、「子ども連れの家族旅行」と続く。 夏には「友人との旅行」や「職場や団体などの旅行」のグループ旅行が、冬には「ひとり旅行」や「カップル旅行」の少人数旅行が比較的多くなる傾向がある。
訪問回数	<ul style="list-style-type: none"> 「5回目以上」の来訪者は、冬は夏より割合が増えている。 「初めて」の来訪者も夏より冬の方が割合が減っていることから、冬の方がリピーターが多いことがわかる。逆に言うと、冬における新規訪問者の増加が課題である。
宿泊の有無	<ul style="list-style-type: none"> 冬の方が「日帰り」の割合が増え、「宿泊」の割合は減っている。 宿泊数をみると、「1泊」は冬より夏の割合が高く、「2泊」は夏より冬の割合が高い。 冬は約6割が市外で宿泊しており、冬の宿泊客の増加が課題である。
訪問目的	<ul style="list-style-type: none"> 夏は「自然景観」の割合が非常に高いが、冬の割合は減っている。 夏は「スポーツ」の割合が非常に低いが、冬の割合は非常に増えている。 「40歳代以下」の若い世代で、夏に比べて冬の「スポーツ」の割合が非常に増えている。
立ち寄り状況	<ul style="list-style-type: none"> 夏の方が「立ち寄った観光地」の箇所数が多い。 「立ち寄る予定の観光地」の割合は、冬は夏より減少している。 上記から、夏は比較的複数個所に立ち寄る周遊型の観光が多い。
一人当たりの旅行費用	<ul style="list-style-type: none"> 県内来訪者、県外来訪者ともに、概ね冬より夏の方が費用が高くなっている。 「入場料」は、夏より冬の方が費用が高い。これは、スキー場リフト代を回答している人が多いためである。 「交通費(市外)」においては、冬よりも夏が高いことから、遠方もしくは周遊している傾向がうかがえる。
満足度	<ul style="list-style-type: none"> 夏・冬で大きな差はみられず、高い満足度を示している。 「郡上八幡旧庁舎記念館」では、「大変満足」は夏より冬の割合が下がっている。 道の駅「和良」では、「どちらでもない」は夏より冬の割合が高くなっている。
再訪意向度	<ul style="list-style-type: none"> 夏・冬に大きな差はみられない。 道の駅「古今伝授の里やまと」、「明宝」、「和良」において、「大変そう思う」が、夏に比べて冬の方が割合が増えている。

3. (2) 各地点の特徴

①道の駅「大日岳」(夏調査のみ)

- ・ 40歳代～50歳代の割合が高い。
- ・ 「子ども連れの家族旅行」の割合が高い。
- ・ 目的が「体験プログラム」の割合が、他の地点に比べて高い。
- ・ 「立ち寄った観光地」は「ゆり園」(4) が最も多い。

②道の駅「白山文化の里長滝」

- ・ 夏、冬ともに「50歳代」の割合が最も高い。
- ・ 夏は「子ども連れの家族旅行」、冬は「ひとり旅」の割合が最も高い。
- ・ 夏は「自然景観」、冬は「スポーツ」が目的の割合が最も高い。
- ・ 冬に「立ち寄った観光地」は、「ウイングヒルズ白鳥」(27) が最も多い。

③道の駅「古今伝授の里やまと」

- ・ 夏は「40歳代」、冬は「60歳代」の割合が最も高い。
- ・ 夏、冬ともに「夫婦旅行」の割合が最も高い。
- ・ 夏は「食」、冬は「温泉」が目的の割合が最も高い。
- ・ 夏は「郡上八幡」へ立ち寄る(立ち寄る予定の)人が非常に多い。

⑤郡上八幡旧庁舎記念館

- ・ 夏は「40歳代」、冬は「50歳代」の割合が最も高い。
- ・ 夏は「友人との旅行」、冬は「夫婦旅行」の割合が最も高い。
- ・ 夏、冬ともに「初めて」訪問する人の割合が最も高い。
- ・ 夏は「宿泊」、冬は「日帰り」の割合が高い。
- ・ 目的は夏冬ともに「自然景観」が最も高い。

⑧ひるがの高原SA(上り線) (冬調査のみ)

- ・ 「50歳代」の割合が最も高い。
- ・ 「夫婦旅行」の割合が高い。
- ・ 目的が「その他」の割合が高く、「道中立ち寄り」、「仕事」という回答が多かった。
- ・ 「名古屋」へ立ち寄る予定の人が非常に多い。

④道の駅「明宝」

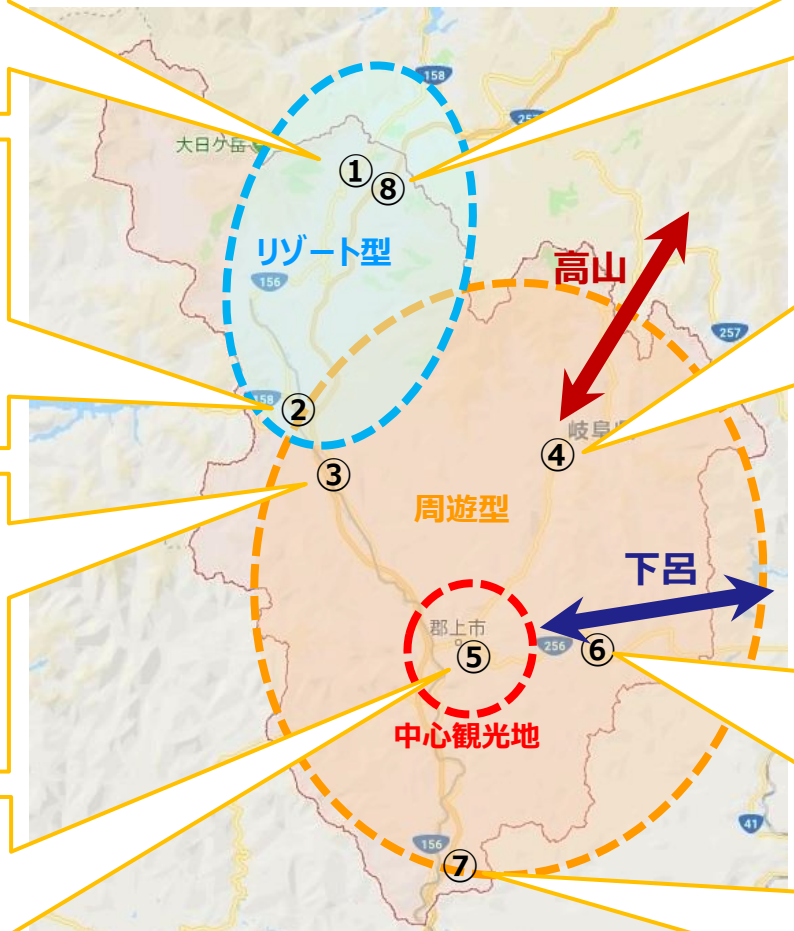
- ・ 夏は「50歳代」、冬は「40歳代」の割合が最も高い。
- ・ 夏は「友人との旅行」、冬は「子ども連れの家族旅行」の割合が最も高い。
- ・ 夏は「自然景観」、冬は「スポーツ」が目的の割合が最も高い。
- ・ 夏は「高山」に立ち寄る予定が多く、冬は「めいほうスキー場」に立ち寄った人が多い。

⑥道の駅「和良」

- ・ 夏は「50歳代」、冬は「40歳代」、「50歳代」の割合が最も高い。
- ・ 夏、冬ともに「夫婦旅行」の割合が最も高い。
- ・ 夏は「自然景観」、冬は「温泉」が目的の割合が最も高い。
- ・ 冬は目的が「その他」の割合が高く、「道中立ち寄り」、「たまたま」、「仕事」という回答が多かった。
- ・ 夏、冬ともに「下呂温泉」に立ち寄った(立ち寄る予定の)人が非常に多い。

⑦道の駅「美並」

- ・ 夏、冬ともに「70歳代以上」の割合が最も高い。
- ・ 夏、冬ともに「夫婦旅行」の割合が最も高い。
- ・ 「5回目以上」の来訪割合が他の地点に比べて高い。
- ・ 夏、冬ともに「美濃」に立ち寄った後、郡上市に来訪している人が多い。



3. (3) 各地区の課題

<p>全般</p>	<ul style="list-style-type: none">• 全般的にみると、訪問回数および満足度も高く、郡上市のファン層が形成されていることがうかがえる。• ファンになっている方々は、年間何度も郡上市に足を運んでおり、それぞれの年齢や家族構成等に応じた旅行を楽しんでいるのがわかる。• このようなヘビーユーザー層には、さらに穴場的なスポットへの誘客が課題である。• 一方で、新規来訪者の誘客が課題となる。• 現状、県外においては愛知県が多数を占めていることから、それ以外の地域へのPRも課題となる。
<p>中心観光地 (郡上八幡地区)</p>	<ul style="list-style-type: none">• 郡上八幡地区は、初回訪問者も多く、郡上市を知ってもらう意味では、郡上観光の入り口的な役割を担っている。• 歴史的な観光名所も多く、夏の満足度は高いが、冬になると満足度が急落している。そのため、冬の満足度向上が課題である。• 高山や下呂との結びつきも強いことから、これらの拠点となる観光地との広域連携をより強め、新規観光客の取り込みが課題である。
<p>リゾート型 (高鷲・白鳥・明宝地区)</p>	<ul style="list-style-type: none">• 夏はアウトドアの家族旅行や鮎釣りなどの観光客が多く、冬はスキー客が多い。• リピーターが多いものの、冬は少人数や一人での旅行が多くなる傾向にある。• また、冬場は宿泊客も減少していることから、滞在型の観光に向けて課題が残る。• 夏・冬ともに、満足度も高いことから、楽しみ方の提案により、より伸びる地区であると思われる。
<p>周遊型 (白鳥・明宝・大和・ 和良・美並地区)</p>	<ul style="list-style-type: none">• 愛知、岐阜に近く、これらの地域から日帰りでの来訪者が多い地域である。• 道の駅巡りや周辺観光地(温泉・農産物直売所等)巡りをする人も多く、気軽に楽しめる地区となっている。• リピーターが多い地区であり、年に数回どころか、月に数回来訪している人も多い。• 地域のお祭りの参加や、地域の人とのふれあいの機会を増やすことにより、さらにファンになってもらえる可能性がある。

【付属資料】

郡上市内観光客動向調査
アンケート調査票

表

郡上市内観光客動向調査アンケート 2019年1月

本アンケートは、今後の郡上市の観光地づくりのために、郡上市内に来訪される市外からの観光客の動向を調査するものです。ご回答いただいた内容は、当調査の目的以外には使用しません。また、個別の回答内容を公表しません。
お手数ではございますが、ご協力をお願い申し上げます。
調査実施者：郡上市観光課（電話 0575-67-1808）

※2人以上でいらしている場合には、どなたかお一人が代表してご記入ください。

1. あなたご自身についてお答えください。

お住まい	都・道・府・県	市・町・村	海外 (国名)
性別	1. 男性 2. 女性	年代	1. 20歳未満 2. 20歳代 3. 30歳代 4. 40歳代 5. 50歳代 6. 60歳代 7. 70歳代 8. 80歳以上

2. 今回の旅行についてお答えください。

(1) 同行者についておたずねします。

同行者	自分を含めて 人	※ツアーに参加されている方は、ツアー全体の人数ではなく、 ツアーに申し込んだご家族、同伴者の人数を記入してください。
-----	-------------	---

該当する旅行形態に○をつけてください（○は1つだけ）

1. 子ども連れの家族旅行 2. 大人の家族旅行 3. 夫婦旅行 4. カップル旅行
5. 友人との旅行 6. 職場や団体などの旅行 7. ひとり旅 8. その他（ ）

(2) 観光目的で郡上市への訪問は、今回で何回目ですか。

1. 初めて 2. 二回目 3. 三回目 4. 四回目 5. 五回目以上

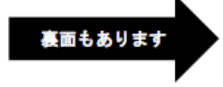
(3) 今回の旅行は日帰りですか、宿泊ですか。

1. 日帰り 2. 宿泊 → 宿泊とお答えになった方にお聞きます。

宿泊数 泊 そのうち、郡上市内で 泊
郡上市外で宿泊された方は、宿泊された市町村名をご記入ください。
()

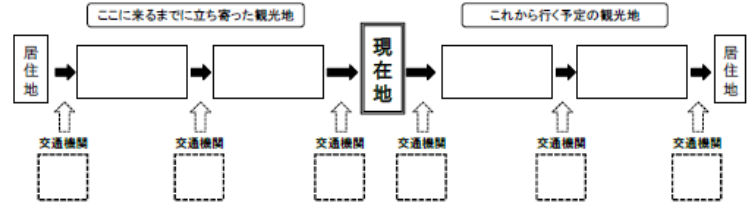
(4) 郡上市へいらっしゃった目的は何ですか。（○はいくつでも）

1. 食 2. 温泉 3. 自然景観 4. 体験プログラム 5. スポーツ
6. お祭り・イベント 7. 帰省 8. 買い物
9. その他 ()



裏

(5) 郡上市内外、県外を含め、これまでに立ち寄った（立ち寄る予定の）主な観光地をご記入ください。また、その移動に用いた交通機関を、下表 の番号でご記入ください。



- | | | | | |
|---------|----------|------------|--------|----------|
| 1. 自家用車 | 2. レンタカー | 3. バス | 4. 新幹線 | 5. 長良川鉄道 |
| 6. バイク | 7. 自転車 | 8. その他 () | | |

(6) 今回の旅行の一人あたりの費用（これから使う予定も含む）を下欄の項目別にご記入ください。

		使用費用（※概算で構いません）		
①交通費	郡上市内分		円	※交通費は、高速料金やガソリン代、駐車場代を含め、郡上市内分・郡上市外分を分けて記入してください。
	郡上市外分 (県外含む)		円	
②宿泊費	一人あたり		円	
③土産代	一人あたり		円	
④飲食代	一人あたり		円	
⑤入場料	一人あたり		円	
⑥その他	一人あたり		円	
⑦バック料金	一人あたり		円	□郡上市内分のみ □郡上市外分含む

3. 今回、郡上市を訪問されて満足度はいかがでしたか。

1. 大変満足 2. ほぼ満足 3. どちらでもない 4. やや不満 5. 大変不満

4. また郡上市へ観光で訪れたいと思いますか。

1. 大変そう思う 2. そう思う 3. どちらでもない 4. あまり思わない 5. 全く思わない

5. 郡上市の観光について、良かったこと、悪かったことなど、自由なご意見をお聞かせください。

調査は以上です。ご協力ありがとうございました。

郡上市観光客ニーズ・ウォンツ
アンケート調査報告書
【 総 合 版 】

株式会社ジェック経営コンサルタント

〒930-0805 富山県富山市湊入船町3番30号
TEL:076-444-0035 FAX:076-444-1135